令和6年度<前期>生徒アンケートの結果と考察

年度替わりにより、アンケートの対象・生徒数等に違いはありますが、参考として昨年度のもの(前 =7月・後=12月の数値)も記載しています。

目安として「R 5 後期」と比較して、5 ポイント以上の増減がある項目には、 \odot (増)・ ∇ (減) の印を付けています。

<肯定率=「思う」「だいたいそう思う」の割合の合計>

項目番号	質 問 内 容	肯定率			
		R6前	期	R5後	R5前
1	自分なりに目標を持って学校生活を送っている。	86		85	90
2	中学校生活は楽しく充実していると思う。	90		91	98
3	学校行事、生徒会活動などに積極的に参加している。	73	∇	89	88
4	進んで地域活動や行事に参加している。	56	∇	68	61
⑤	学校は丁寧に、分かりやすい授業をしている。	89	∇	96	95
6	家庭学習の習慣が身に付いている。	79		83	81
7	決まりを守り、規則正しい生活を送ろうと心掛けている。	94		94	98
8	自ら進んで挨拶をしている。	93		92	97
9	学校は、自分たちの間違った行動に対して、適切に指導している。	88		91	94
10	学校で、命の大切さや人権意識について学んだ。	98		96	99
1	家族に、学校での出来事をよく話している。	80		77	76
12	先生は、連絡・相談したことについて適切に対応してくれる。	95	0	88	95
13	自分の進路について、真剣に考えることができている。	77	∇	87	86
14	部活動に進んで参加した。※部活動を引退した3年生も回答すること。	96		96	94

- ◇ 項目の半数近くが肯定率90%に達しており、おおむね良好な結果と言えます。
- ◇ 項目③・④については、保護者アンケートの同様の項目においても、「分からない」という回答も含めて、肯定率が低い項目でした。2学期には、生徒が生き生きと活躍できる機会を設定しています。生徒自身が達成感や満足感を得られるよう、積極的に働き掛けていきます。
- ◇ 項目⑤については、高い肯定率と言えるのかもしれませんが、前年度からの減少を重く受け止めたいと思います。引き続き、生徒自身が「分かる喜び」を感じられる授業を目指して工夫・改善に努めます。
- ◇ 項目⑥については、他項目と比べると低い肯定率と言えます。学校でできる支援や手立てを 引き続き講じたり、適切な情報発信や情報交換を行ったりしながら、各御家庭との連携を深め て協力し、生徒のより良い姿に結び付けたいと思っています。
- ◇ **項目⑩・⑫**等おいて、高い肯定率を収めていることを大変うれしく思っています。今後も、まずは肯定率100%、そして評価 5 (思う)の更なる増加を目指して、生徒に寄り添いながら、適切な支援・対応を続けたいと思います。
- ◇ **項目③**については、昨年度と比較すると肯定率が大幅に減少していると捉えられます。保護者 アンケートの同様の項目においても80%を切る結果でした。今後の課題と受け止め、進路学習等 の工夫・改善、更なる充実に努めます。
- ◇ 更なる成長・向上のために、学校と家庭、そして地域の皆さんとの連携や協力が必要となる 項目もあります。今後とも御理解・御協力をお願いします。